

PAG 検査を利用すると



します!!

1 検体あたり 800 円 (税抜) で、以下の **メリット** があります。

早期の妊娠診断



直腸検査

授精後 50 日前後

PAG 検査

授精後 28 日目から

約 **22 日早い**

空胎であることがわかり、次の授精に向け
対応が取りやすい

陰性の場合、獣医師と相談しホル
モン処置を行い再授精するなど
の対応を早期に判断できます。



乳牛にストレスが かからない

牛を保定したり、
触診することがな
いことから、乳牛
にストレスがかか
りません。



直腸検査を行うことが難しい 牛の妊娠診断ができる

- 流産しやすい牛
- あばれる牛

空胎日数が短くなる

分娩間隔 421 日→380 日と仮定すると
1 年あたり約 126 万円利益増
※関東平均値を使用(飼養頭数 45 頭)

作業時間が短縮する 管理しやすい (楽である)

- 乳牛を捕縛・保定したり、
獣医師が来るのを待つ必要
がないため、作業時間が短
縮できます。
- 農家の負担も減ります。
- 牛を追う際の傷害・事故の
防止にも繋がります。

26%の確率で流産が発生!!



PAG 検査サービス 依頼書

関東生乳販売 生乳検査所 御中
(FAX : 028-613-6110)

生産者名 _____
所属農協名 _____
所属農協 (TEL) _____ (FAX) _____

発送年月日 年 月 日

No.	検体番号	人工授精日	採取日
1	057	/	/
2	125	/	/
3	ハナコ	/	/

検体番号欄は 3 字程度で大丈夫です。
(耳標番号の下 3 ケタや牛の名前など)

開始

PAG 検査サンプル
送料サービス

2019 年 10 月より PAG 検査サンプルの
送料サービスを開始します。

■ 酪農家や組合等が PAG 検査
サンプルのみを検査所へ発送する場合

5 検体以上は「着払い」可

PAG 検査の概要は
右の QR コードで
確認できます



お問合せ先はこちら ↓

TEL 028-616-2880 生乳検査所

